

岡崎文司牧場

5/30 北広島町

小学生が牧場見学を楽しむ



北広島町立芸北小学校の児童五名と先生一名が『町たんけん』をテーマに北広島町(芸北)の岡崎文司牧場を見学した。

児童は牛とのふれあいを喜んで、その中で「大人になると何キロぐらいの重さになりますか」「何を食べますか」等、様々な質問がありました。

最後は、ヨーグルトをおいしそうに食べて、牧場見学が終了しました。

「町たんけん」の牧場訪問を通じて、酪農のファンを増やすことになったものと考えます。健やかな成長を願います・・・。

賀茂地域酪農団体連絡協議会

6/13 東広島市福富町・竹仁地域センター

上川俊夫会長を再任 総会開催

賀茂地域酪農団体連絡協議会(上川俊夫会長・会員 23 名)は、第 35 回通常総会を開催し、実出席 14 名、委任状による出席 5 名で 19 名が出席した。

総会議案は 6 月 6 日開催の監査会、第 1 回役員会を経て、「平成 24 年度事業報告並びに収支決算」、「平成 25 年度事業計画並びに収支予算案」、「役員の選任」の 3 議案を上程し、全ての議案を可決承認した。

役員改選では、会長に上川俊夫氏、副会長に木下克幸氏を何れも再任した。監事はこれまで東広島市役所・広島中央農協からの選任であったが、石井修二氏・東山明正氏を選任した。

総会終了にあたって、5 月に生乳出荷を中止された吉宗良子さんから「今まで色々お世話になりました」と御礼の挨拶が述べられた。



西部地域組合員連絡協議会

6/19 J A 広島市伴支店

今年度も会員の団結で 頑張ろう

西部地域組合員連絡協議会(岡崎博昭会長)は十二名が参加し総会を開催。総会では平成二十四年度事業報告・決算報告、並びに平成二十五年度事業計画・予算案が承認され、規約の改正、加えて、隅屋寒三専務(広酪)による地区懇談会の説明資料に沿って平成二十四年度事業報告と平成二十五年度事業計画等の広酪の情勢を伝え、会員らは乳価交渉による乳価値上げへの期待感が示された。

その後の懇親会で、畑耕三会員から「呉市のある中小企業では商業施設や街頭の外気温を下げるために細霧装置を考案され話題と



なっているが、この装置は水を微粒子化し、細霧に触れても濡れず、酪農でも利用できないか」との提案があり、広酪でも早速調査することとした。

第2回西部楽酪会・東部管内青年部

6/21 湯っ蔵さんわ

来年は他地域の青年部と交流を!!
若人による地域間交流会

西部地域の青年部・西部楽酪会(砂子拓也会長)と東部管内青年部(山本雅陳部長)は、前回の西部地域での交流会に続いて2回目となる地域間交流会を、湯っ蔵さんわ(神石郡神石高原町)で開催した。西部楽酪会からは5名、東部管内青年部15名、広酪2名の22名が参加し大いに賑わった。

会は東部地域の道田稔弘氏の司会進行によって進められ、山本部長は「年に一度の行事であり、しっかり交流を深めましょう」と歓迎挨拶を述べ、これに対して砂子会長は「今年も引き続き宜しくお願いします」と述べ開会した。続いて、広酪からは購買品のキャンペーン紹介等を行い、新舎和久氏からは「大変厳しい酪農情勢ではあるが、折角の機会なので楽しみましょう」との乾杯発声で開宴した。

東部管内青年部では、河上大樹(かわかみ たいき)さんが新たに仲間に加わられたこともあって、冗談を交えながらの自己紹介や意見交換で和気藹々の楽しいひと時を過ごされた。一方で酪農経営が本当に苦しい状況も語られ、何としても乳価の値上げ(復元)への早急な実現を望む声や共進会の在り方等、様々に意見を交換した。

来年は、三次市を会場に他地域の酪農青年を交えての交流を約束し散会した。



豊平町酪農振興会

6/21 芸北オークガーデン



宮村会長は「残った会員は少ないが、団結して頑張ろう」と呼び掛けられていた。

酪農は人生で素晴らしい仕事であったと話される規律正しい生活となった。

豊平町酪農振興会(宮村道徳会長)は、今年二月以降で三会員が廃業されたことから慰労会を開催し、会員他十六名が参加した。

開会で宮村会長から、長年、豊平地区で酪農業にご尽力された三会員に対して慰労の言葉が添えられ、歳月の様々な思い出が話される中、廃業された中谷和男さんは「私はルーズな性格であったが、酪農を始めて集乳車が来るまでには搾り、冷却しておかなければならないことから、これらの時間を逆算し起床する規律正しい生活となった。

酪農は人生で

素晴らしい仕事

西部楽酪会

6/28 北広島町

西原嘉一牧場「バーンミーティング」
サシバエ対策を現場で指摘！

西部地域の若者で作る西部楽酪会(砂子拓也会長)は、会員ら8名が参加して、西原牧場で「サシバエ対策」のバーンミーティングを実施した。今回の実施は、去る5月15日に開催した「サシバエ対策」の研修会終了後、西原嘉一さんがバーンミーティングの会場提供を承諾し実現した。

講師は前回に引き続き橋本氏(住化ライフテック(株))で、酪農現場におけるハエの発生源と生育場所の特定、その発生源への対処方法のポイントとして、堆肥置き場が一番の発生箇所であり、そこに重点を置き薬剤散布するなどして対処されるよう指導された。参加者らは熱心にその現場を観察され、驚かれていた。

今回、研修会は座学に加え、現場での実践を通じて、見て感じたことでより実感のわく研修となった。



口和町酪農組合

7/2 庄原市口和町・鮎の里「高瀬の湯」



口和町酪農組合(石富貞美組合長)は、組合員5名に加え、庄原市役所口和支所産業建設室の小田佳大氏と広酪から岩竹重城組合長、中山篤志事業推進課長が来賓として招かれ、総会を開催した。上程議案は平成24年度事業報告と収支決算、平成25年度事業計画と収支予算案、役員改選の3議案で何れも可決承認した。役員改選では、組合長に田邊輝之さん、会計に道下伸雄さんを選任した。任期は何れも2年。

総会に先立ち、来賓の岩竹重城組合長(広

酪)は、①乳価の情勢、②山陽乳業(株)の子会社管理、③TMRセンター統合と新施設稼働の展望、④TPP問題に触れ、「特にTPPによる広島県の酪農への影響が報じられる中で、酪農が崩壊すれば良質な堆肥・地力維持・生産力・生産性など耕畜連携の礎が崩れ、農業全般への影響力は計り知れないものとなる、口和町には良質な堆肥を生産する施設があり、地域農業への貢献をこれからも願う」と挨拶を述べた。

続いて、庄原市の小田氏からは、口和町堆肥センターの機器更新や修理を全額補助事業での取り組みを計画し、原料の搬入計画等の取り組み目標の提案があった。

総会終了後の懇親会では、東日本大震災の影響から同町に移られた「ふくふく牧場」の福元紀生さんの手作りモッツアレラチーズに舌鼓を打ちながら、厳しい酪農情勢を皆で跳ね返すような懇親談義であった。

■新組合長に田邊輝之さん
■酪農家の良質堆肥で地域貢献

東部管内酪農女性部

7/4 大島吉浦町



東部地域の女性日帰り旅行
熱気ムンムン！女性パワーを確信

東部管内酪農女性部は、昨年に引き続き管内の女性部合同の日帰り旅行を企画し、二十八名が参加して、しまなみ海道から大島吉浦町にある民宿『名駒』で美味しい海鮮料理を堪能した。広酪から樽好美子所長が同行した。

同所長は、元気いっぱいのお母さん達も年を重ねられ、また酪農家の減少からパワー減退と寂しさが感じられる現状を受けて、なんとか多くの参加者を募って元気を取り戻して頂きたいとの

思いから、今年は海の近くで活きの良い魚料理を頂きながらゆっくりとした時間を過ごして頂けるよう企画した。

参加してみると、久々に出会えた顔に「酪農という同業者であるからこそ気兼ねなく話ができて、お互いを分かち合える。厳しい時だからこそ女性の笑顔と頑張りが必要・・・」との思いが伝わり、仲間意識を改めて感じられる会となった。「みんなも頑張るとるけえ、もうちょっと、うち(私)も酪農を続けよう！」と女性部の熱気はまだ大丈夫と確信出来た一日旅行であった。

アベノミクスの影響で大変厳しい酪農経営！ 乳価値上5円では、まだ厳しい！

神石地域酪農生産振興協議会(河上康則会長)は、会員・関係機関の担当者らが出席し、平成25年度総会を開催した。総会進行は事務局の賀井氏(JA福山市)が担当され、河上康則会長は「アベノミクスの影響で大変厳しい酪農経営を虐げられているが、それでも生活はしていかなければならない。乳価値上げの報道もあるが5円では厳しい。皆様のご支援を頂きながら窮状を乗り切って行きたい。また、高齢化や後継者不足で当協議会も今後の在り方を考えて行かなければならない」と挨拶を述べられた。

続いて、鈴木道弘専務(広酪)からは就任挨拶を兼ねて、広酪の情勢説明に加えて、「乳価・飼料価格、広酪経費の改革を考えて行きたい。TMRの利用者を増やし、皆さんにより良い飼料を供給出来るよう全勢力を注いで行きたい」と挨拶した。

神石高原町産業課長からは「神石高原町の農業を取り巻く状況、TPP参加による米・麦・乳製品など5品目は外してほしいとの要望も厳しいものがある中で、安定した良質の生乳生産と組織再編に努力していきたい」と祝辞が述べられた。

総会議長には藤井鉄男氏が選出され、平成24年度事業報告及び収支決算、平成25年度事業計画及び収支予算案が上程され、全議案原案どおり可決承認された。総会後は会員減少で寂しさもある中で、総会に初めて出席した河上会長の長男・大樹君の就農を皆で祝い、会員の若返りに喜びが隠せない和やかな宴となった。



人事のお知らせ

職員の氏名変更をお知らせします。



事業推進課技師 坂田 泉
(旧姓：伊藤)

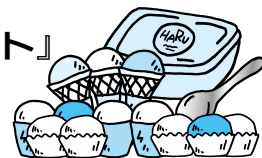
ファミリーパック

手作りアイス3L 8/17まで特別価格

庄原の牛さんのお乳と、県産食材を使った
”ミルクファームHARU”の
手造りアイスから、
とってもお得な
「3Lアイスのセット」
です。



アイスは全部で
20種類以上あるよ!



ファミリーパック 1

内 容	数 量
アイスクリーム	1
プラスチックスプーン	10
ディッシャー用スプーン	1

¥3,500 (税込・送料別)



ファミリーパック 2

内 容	数 量
3Lアイスクリーム	1
盛付用容器	
タルトカップ(中)	10
フレアトップコーン	10
アイスカップ	10
プラスチックスプーン	10
ディッシャー用スプーン	1

¥4,000 (税込・送料別)